

令和3年度使用西多摩地区町村立中学校教科用図書 選定教科書とその理由

西多摩地区町村立中学校教科用図書採択協議会

	社 会：公民的分野（帝国書院）	社 会：地 図（帝国書院）
内 容	<p>①実社会とのつながりが分かる導入資料「学習の前に」を設置し、生徒の興味や関心を喚起する配慮がされている。</p> <p>②本時の振り返りとして、「確認しよう」の項目が1単位時間ごとに設定されている。</p> <p>③具体事例や社会的事象の背景や因果関係を取り上げ、現代社会の「見方・考え方」を基にした活動が設定されている。</p>	<p>①巻頭の「世界の国々」は赤字の国名が大きくはっきり印字され、色彩も鮮やかである。</p> <p>②世界の州ごとに置かれている鳥瞰図には地形だけでなく地理的要素が加えられている。また、地図の中にイラストがある。</p> <p>③世界・日本ともに資料図が豊富で主体的な学習が進められ見方・考え方が深められるよう配慮されている。</p> <p>④地理だけでなく、歴史・公民も含めて活用できるよう配慮されている。</p>
構成・分量	<p>①見通し、本文ページ、振り返りの流れで構成され、系統的な学習内容となっている。</p> <p>②配当授業時数では、「現代社会」11時間、「政治」34時間、「経済」28時間、「国際」24時間の計97時間で配当されており、学習指導要領が示す公民的分野の授業時数100時間に対して余裕をもった指導計画の作成が可能となっている。</p>	<p>①一般図で南・西・中央アジアが同じ図版で扱われるなど、教科書の単元構成と一致していない部分が見られる。</p> <p>②一般図・資料図・統計資料がまとまりよく系統的に配列されている。</p> <p>③複数掲載されている日本の地方図では、100万分の1、50万分の1などの統一された縮尺を使用している。主要都市には30万分の1、15万分の1、5万分の1など多くの地図を適宜掲載している。</p>
表記・表現	<p>①「公民プラス」などのコラム欄を設け、分かりやすい表記・表現で学習内容に関連する実社会の動きについて取り上げている。</p> <p>②文字と資料の比率が5対5程度となっている。</p> <p>③見開き2ページごとに固有名詞や社会特有の用語などの必要な箇所に振り仮名が付けられている。</p>	<p>①カラーユニバーサルデザインに対応し、色覚特性に配慮した紙面や図版になっている。</p> <p>②世界の衣食住のページでは、食べ物の写真などがあり、工夫されている。</p> <p>③可読性の高いユニバーサルフォントを使用するとともに、読み取りやすい丸ゴシック体の振り仮名を多用している。</p>
使用上の便宜	<p>①A4判のサイズを使用している。</p> <p>②QRコードがあり、ICT機器を活用して関連資料にアクセスできる。</p> <p>③SDGsに関連する項目にはSDGsマークが記載され、学習内容と今日的な課題である「持続可能な開発目標」との関連が図られている。</p>	<p>①A4判のサイズを使用している。</p> <p>②巻末の主題図・統計資料のページが豊富で内容が充実している。</p> <p>③世界、日本、各資料の紙の端が色分けされている。</p>